

白地小学校少年消防クラブ 徳島県三好市

TOKUSHIMA



少年消防クラブ交流会に 参加して

少年消防クラブ交流会に
白地小学校の6年生が参加させていただきました。
暑いなかでしたが、
子ども達は対抗リレーや障害物競走、
施設見学などをさせていただき、
多くのことを学ぶことができました。



伊藤 綾香

●午後から防災センターに行って、地震体験をしました。震度7の揺れはとてもすごい揺れでした。こんな地震が本当にきたら怖いと思いました。次に煙体験をしました。中の煙はとても甘い臭いがしました。臭いがしたということは煙を吸ってしまったということです。今日の経験を生かして、もし災害が起こったら落ち着いて行動できるようにしたいです。

伊藤 能史

●今回の交流会で特に心に残ったのは、徳島県立防災センターで体験した煙体験です。僕は下を向いて、口を押さえて歩いていきました。臭いがすごかったです。もし火事があったら慌てず行動することが大事だと感じました。あと「消防服が似合うな」と言われたので嬉しかったです。

内山 拓紀

●障害物競走のときに、ロープワークのかみくし
が練習のように上手くできなかったのでくやし
かったです。また練習したいです。



大東 巧幹

●クラブ対抗リレーはボーリングが難しかったです。
けどたくさんいい経験ができました。

大西 皐月

●リレーや障害物競走で自分の番がきたとき練習
のように頑張ろうと思っていたけど、本番はやっぱ
り緊張しました。慌ててしまって、かみくしの結
び方がなかなか結べませんでした。残念ながら表彰
はされなかったけど、他の学校の子とも仲よくなれ
たのでよかったです。

瀧浦 祐樹

●僕達の班は組のなかではリレーも障害物競走も
2位でした。みんなとても頑張っていました。防災
センターでは、津波の映像を見ました。もしもの時
は急いで避難したいです。

辻岡 綾菜

●徳島県立防災センターで震度7の体験をしました。
始まるまではすごくドキドキして怖かったけど、揺
れてみると意外と冷静でいられました。けど、もし
本当に地震が起こったらパニックになってしまう
と思うので、この体験を生かして、もしもの時も慌
てず冷静にられるようにしたいです。

檜尾 祐輔

●消防クラブ交流会に向けて、市役所の方々に教え
てもらって練習しました。本番はちゃんと自分の役
目ができるか心配だったけど、うまくできてよかつ
たです。

藤川 大輔

●交流会で特に印象深かったのは、地震体験です。
とても強い揺れだったので怖かったです。この経験
を普段の生活に生かしたいです。

本庄 優斗

●消防クラブ交流会で、始めにリレーにでました。
少し他のチームから遅れてしまいました。次に障害
物競走があって、ホースを持って走りました。機会
があればもう一度やってみたいです。

水原 詩音

●障害物競走はうまくできるか不安だったけど、で
きてよかったです。交流会は暑かったけど、とても
楽しかったです。

溝口 鼓和乃

●防災センター
で震度7の地震
を体験して、と
ても大きな揺れ
だったのでびっ
くりしました。煙の体験では姿勢を低くして出口ま
で行くということがわかりました。もし。本当に災
害などが起きたときに役立てたいです。



森 寛伎

●市役所の方に障害物競争などについて教えても
らって、交流会に向けて練習をしました。けれど当
日は障害物競走はロープワークのところで、まき結
びに時間がかかってしまったので悔しかったです。



交流会を通しての経験は、子ども達にとって、本当に貴重な経験となりました。

